

静岡県博物館協会会報

No. 68

静岡の博物館



登呂博物館屋上から見た富士山

静岡県博物館協会

平成23年度 第1回講習会 —想定東海東南海地震に備える— 博物館園の地震防災

日 時：平成23年10月14日（金） 13：00～16：30

場 所：静岡県埋蔵文化財センター（静岡県静岡市駿河区谷田23-20）

静岡県立美術館（静岡県静岡市駿河区谷田53-2）

参加者数：69名

内 容：3月11日に起きた東日本大震災を受け、東海東南海地震の迫る東海エリアの博物館園は何を備え、どのようなことを心がけておくべきなのか。博物館園の防災についての情報や、被災時の緊急処置等を学んだ。個々の館園の対策だけではなく、館園同士の連携を考えるために、文化庁の朝賀氏からは、東日本大震災時の文化財レスキュー事業にも触れて頂きつつ、防災計画についての文化庁の現状等について、お話を頂いた。

13：00 静岡県埋蔵文化財センター

凍結乾燥機を用いた、被災文化財の処置デモ

14：00 静岡県立美術館 エントランスホール

防災関連業者、技術者の協力による

防災業務実演、紹介

被災紙資料の応急処置（NPO文化財を守る会）

壺や考古資料の対震（日本通運株式会社静岡支店）

免震台の活用（アイディールブレーン株式会社）

ガラスへの飛散防止フィルム等

（株式会社オカムラ製作所）

防災用の備品

（タキヤ株式会社、株式会社アクアニューテック）

15：30～ 静岡県立美術館講堂

講演「文化庁の文化財等救援事業と防災計画」

講師：朝賀浩氏（文化庁文化財部美術学芸課
文化財管理指導官）



真空凍結乾燥機デモ



防災用品等デモ

津波による被災資料処置が生々しい時期であったため、埋蔵文化財センターのご協力による凍結乾燥機のデモは、参加者にとって非常に印象深いものであった。また各防災関連業者、技術者による実演等も、各館園での直接の応用に役立つものとなった。朝賀氏のご講演では、被災時の文化財レスキュー事業を推進する文化庁の立場から、可能な範囲の情報をご提供頂いた。いずれの内容も、抽象的な理念や理想を論ずるのではなく、具体的な対策に結びつき得るものとなるよう、心がけた。

本講習会テーマの性質上、近隣各県の博物館協会にも参加を呼び掛けたところ、他県からは35名の方々に参加頂くことが出来た。

さらに、本講習会は「想定東海東南海地震に備える」をテーマとして、愛知県博物館協会と連携して行なわれ、静岡県博協加盟館園の職員は、愛知の研修会にも参加することが可能であった。愛知県の研修会は10月19日（水）に「被災館と被災地域にある博物館」と題して、名古屋市科学館で開催された。こちらでは被災文化財等救援委員会の岡田健氏（東京文化財研究所）から「被災文化財等救援委員会による文化財レスキュー」という題名のお話があり、文化庁とは異なる立場からのご意見を聴取することが出来、静岡県博協講習会と併せると、極めて有意義であった。

（事務局・静岡県立美術館 新田建史）

平成23年度 第2回講習会 登呂博物館のリニューアル

日 時：平成23年12月9日（金） 午後1時30分～4時

場 所：静岡市立登呂博物館 交流ホール

内 容：登呂博物館のリニューアルについて ～体験型プログラムについて～

講 師：及川晴行氏（静岡市立登呂博物館 主任主事）

参加者数：29名

同館館長・山本多美子氏の挨拶の後、及川氏に「立替の経緯」「博物館の基本構想」「施設内容」「体験型プログラム」等について紹介いただいた。その後、火起こしや田下駄などを体験できる弥生体験展示室をはじめ、情報コーナー、ミュージアムショップなど館内各所を案内いただいた。



展 示 室



弥生体験展示室

（事務局・静岡県立美術館 泰井 良）

平成23年度 第3回講習会 新規開館の静岡市美術館 ～その設備について～

日 時：平成24年1月26日（木） 12：30～16：30

場 所：静岡市美術館（静岡市葵区紺屋町17-1葵タワー3F）多目的室ほか

参加者数：34名

内 容：平成22年に開館した静岡市美術館の施設見学。バックヤードを中心に、LEDを中心とした照明器具・リモートによる調光システム・空調設備等について、質疑を交えながら解説していただいた。また、収蔵庫内の見学も行うことができ、最新の施設・設備について知見を得る大変有益な機会となった。なお、この講習会は一部が日本博物館協会との共同開催となった。

プログラム：

①講演「美術館の開館について」

田中豊稲氏（静岡市美術館館長）

②「竹久夢二と静岡ゆかりの画家」展観覧

③ 施設見学

以倉新氏（静岡市美術館学芸課長）

青木良平氏（静岡市美術館学芸員）



展示用備品デモ

（事務局・静岡県立美術館 福士雄也）

平成23年度 地域セミナー

「地域セミナー」は、加盟館園の事業に、静岡県博物館協会が共催し、運営経費の一部を負担するものである。

本年度は以下3件の事業が採択された。

・大岡信ことば館「出張授業「ことばを人生の味方に」」

平成23年11月16日（水）

・奇石博物館「石ころクラフト教室「石ころペインティング」」

平成23年10月29日（土）

・浜松市美術館「アート・ルネッサンス in はままつ 2011「子どもワークショップ」」

平成23年8月16日（火）、17日（水）

平成17年度から始まった本事業は、これまでに当協会会員17館園と共に実施されてきた。今後、応募多数の場合、

1. 総事業費に対する共催額の割合が低い計画を除外
2. 計画内容の具体性が高いものから優先的に共催額を配分
3. 新規申請を優先

等を採択の基準として考えている。

（事務局・静岡県立美術館 新田建史）